



NEWS RELEASE

2024年11月6日

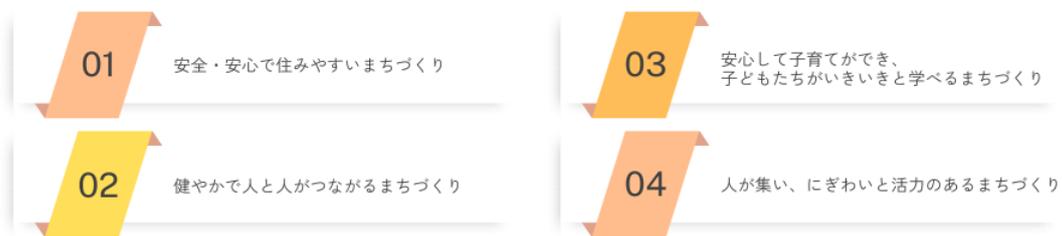
大阪市浪速区役所
e スタジアム株式会社

大阪市浪速区役所と e スタジアム株式会社が e スポーツを活用した包括的連携に関する協定を締結 ～広くつながり、支え合う地域づくりを目指して～

南海電鉄グループ e スタジアム株式会社は(本社:大阪府中央区 代表取締役:松本 保幸、池田 浩士)は、大阪市浪速区役所(区長:幡多 伸子)と、2024年11月15日(金)に、e スポーツを活用した包括的連携に関する協定(以下、「本協定」)を締結いたします。



大阪市浪速区は、古くから商工業地域として栄えながら、大阪を代表する観光地やポップカルチャーが集まる活気あふれる地域です。歴史ある街並みや下町の風情が残る一方で、近年は再開発も進み、日々新しい魅力に出会うことができる「まち」として大阪の観光産業の一翼を担っています。また、浪速区は文化的魅力をもちながらも、持続的に「住みよいまち」として選ばれ、区民の皆様の「誇りになるまち」を実現するべく、4つの施策を柱として2022年度に「浪速区将来ビジョン 2025」を策定し、その取り組みに力をいれています。



図①浪速区役所が「めざす将来像」を実現する4つの柱

また、e スタジアム株式会社(以下、当社)は、e スポーツを通じた社会課題の解決を行うことで地方創生に寄与するべく、e スポーツイベントの企画運營業、施設運營業(※パートナー店舗含む)に取り組んでいます。今年8月に浪速区の商業施設「なんばパークス」にグランドオープンした“e スタジアムなんば本店”は、e スポーツ施設ながらゲームクリエイタースクールを開設し、WEB3.0 時代において必要な知識に触れ、体験し、学ぶことができる「教育の場」として施設領域を展開しました。

“e スタジアムなんば本店”は若い世代を中心に日々交流が生まれる施設でありながら、現在では近隣の中学校の課外学習の場や「学びの多様化学校」における出席認定対象施設として、また自治体・企業が抱える社会課題の解決が可能な施設として、多様なフィールドで活用されています。



図② e スタジアム株式会社が取り組む教育事業、地域活性化事業の様子

本協定は、大阪市浪速区と e スタジアム株式会社が相互に連携を強化し、当社が理念に掲げる「e スポーツを通じた地方創生の実現」および、浪速区が掲げる将来ビジョン「住んで誇りに思える、魅力と活力あふれるまち 浪速区」の実現に向けた取り組みを着実に進め、地域の持続的な発展を目指すものです。今後 2 者は、定期的な協議を通じ、具体的な実施内容を決定していきます。詳細は、下記のとおりです。

〈 e スポーツとは 〉

「e スポーツ(esports)」とは、「エレクトロニック・スポーツ」の略称で、様々なゲームの中でもパソコンやテレビなどの電子機器を使った対戦が、スポーツ競技として成立しているものをいいます。e スポーツが「スポーツ競技」として成立するための重要な要素としては、勝敗を決める条件またはルールが明確に定められていることにあります。陸上競技におけるハードル走のように、e スポーツの中でもシューティングゲームや、レーシングゲームのようにいくつかの種目が存在します。また、現代では、単に「ゲーム」「競技」という概念を超えて、若い世代のコミュニケーションツールとして扱われており、様々な企業や団体が若年層への接点を作る手段としても活用されています。

本協定における連携事項

- ① 教育・人材育成に関すること
- ② 情報発信に関すること
- ③ 安全・安心に関すること
- ④ 子ども・福祉に関すること
- ⑤ 地域活性化に関すること
- ⑥ 災害対策に関すること
- ⑦ その他本協定の目的に沿うこと

連携による今後の主な取り組み

◆ eスポーツを活用した次世代人材の育成／地域教育の活性化に協力(該当分野:① ② ④ ⑤)

大阪市浪速区が4つの柱として掲げている「安心して子育てができ、子どもたちがいきいきと学べる地域」の実現に向けて、eスタジアム社が運営するeスポーツ施設「eスタジアムなんば本店」を活用し、浪速区に住む子どもたちがeスポーツを通じてWEB3.0時代に必要となる最新デジタル技術やデジタルリテラシーを学ぶことができる環境を提供し、浪速区の未来を担う次世代人材の育成に寄与します。また、子どもたちだけでなく、その保護者を対象とした座談会や講座も定期的開催し、子育てに関する悩み事の相談可能な場を設けることで、各家庭生活における孤立感の解消に寄与し、地域全体で見守り、誰もが安心して子育てをできるまちづくりに協力いたします。

〈 関係するSDGsのゴール 〉



◆ eスポーツを活用した防災力・防犯力の向上に協力(該当分野:③ ⑥)

「南海トラフ巨大地震」や「上町断層帯地震」などの自然災害発生による甚大な被害が近い将来に想定されている中、浪速区では「自助」「共助」「公助」の役割分担のもと、災害時の対応体制の確立を目指しています。そこで、地域全体として防災意識の向上を図るべく、eスポーツにおけるメタバース空間内で、有事の被災状況をリアルに再現し、避難訓練を実施。また、自然災害だけでなく、浪速区のまち並みをメタバース空間内に誕生させ、eスポーツを通じて、子どもたちへ日常に潜む危険な場所を学ぶ機会を提供し、防犯力の強化に協力いたします。

〈 関係するSDGsのゴール 〉



◆ eスポーツを通じた地域交流の活性化、区民のウェルビーイングの実現へ協力(該当分野:② ④ ⑤)

eスポーツイベントの開催では地域交流の機会提供だけでなく、浪速区の経済を支える地元企業と共創をすることで、区民の皆さまへ地元地域への理解促進を図り、次世代人材の人口流出を防ぐことによる持続的な地域社会の活性化へ協力いたします。また、高齢者福祉の分野とも連携を深め、年齢を問わず活躍できる機会の提供、eスポーツイベントを通じて地域コミュニティを創造することで、幅広い世代におけるウェルビーイングを実現いたします。

〈 関係するSDGsのゴール 〉



【本協定締結式について】

(1) 協定締結日

2024年11月15日(金)

(2) 協定締結式について

1. 開催日時 : 2024年11月15日(金) 11:00~12:00
2. 開催場所 : 大阪市浪速区役所 区長応接室(6階)
3. 出席者 : 浪速区区長 幡多 伸子
e スタジアム株式会社 代表取締役 松本 保幸、池田 浩士
4. 次第 : (1)開式
(2)出席者紹介
(3)e スタジアム株式会社 挨拶
(4)浪速区長 挨拶
(5)協定書内容確認
(6)写真撮影
(7)閉式

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

e スタジアム株式会社 広報担当まで [TEL] 06-4980-0476